

## 集団接種会場における冷蔵庫内の適正温度超過に伴う 新型コロナウイルスワクチンの廃棄について

令和3年7月11日（日）、集団接種会場である相模原市職員会館体育室（中央区中央2-10-8）に設置している新型コロナウイルスワクチン保管用の冷蔵庫のプラグがコンセントから抜けており、庫内のワクチン管理の適正温度を超過していたことから、前日からの繰り越し分として庫内で保管していたワクチンを廃棄することとしました。

貴重なワクチンを廃棄することとなり、御迷惑をお掛けしましたことを、深くお詫び申し上げます。

### 1 経過

令和3年7月10日（土）

午後6時50分

翌日（7/11）に繰り越すワクチンのバイアル数（12バイアル）と冷蔵庫内の温度計（3℃）を確認。冷蔵庫に鍵をかける。

令和3年7月11日（日）

午前7時55分

市職員が接種会場に配送された当日用のワクチンを冷蔵庫に保管しようとしたところ、庫内の温度に異常を感じ、当日用ワクチンを予備用冷蔵庫に保管。併せて温度異常の原因を調べたところ、正規の冷蔵庫のプラグが壁のコンセントから抜けていることを確認。前日からの繰り越し分のワクチン（12バイアル）が適正管理の温度を超えて庫内に保管されていたことを確認。

午前9時

プラグを挿し直した正規の冷蔵庫の温度計が2℃を示し、冷蔵庫に異常がないことを確認し、ワクチンを正規の冷蔵庫に移す。当日のワクチン接種は予定通り開始。

### 2 原因

壁のコンセントに挿していた冷蔵庫からの電源プラグが何らかの原因で外れ、庫内の温度がワクチンの適正管理の範囲（2～8℃）を超えたもの。

### 3 廃棄となるワクチン数

12バイアル 72回分

### 4 今後の対応

相模原市職員会館体育室を含め、すべての集団接種会場の冷蔵庫の電源プラグを、コンセントから外れないようテープ等により固定するとともに、定時的にコンセントの状況を従事者が確認すること等を改めてマニュアルに明示いたします。

問合せ先

新型コロナウイルスワクチン接種推進課

直通電話 042-769-7200

対応責任者 有本、坂本